

静岡リサイクルでは、様々な環境への取り組みが行われています

静岡リサイクル事業協同組合
静岡県静岡市葵区富厚里 1859の1
Tel 054 (270) 1622 Fax 054 (270) 1618
http://www.shizu-re.jp

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

2011年は悲しい出来事や明るい出来事が多くみられましたが、みなさんはいかがだったでしょうか？静岡リサイクル事業（協）は、今年も新たな事に挑戦していきますので、応援よろしくお祈りします。今回の新聞では、平成 23 年 6 月からの出来事を振り返ります。



● ● ● 石上工房～あんでるせん～ ● ● ●

7月上旬、当組合の食堂前に、アジアンテイストなカゴがいくつも並べられていました。でもよく見ると、それは広告紙。古紙を利用したエコクラフトだった。

前回の武石さんに続き、選別加工部員の新たな、特技を発見しました。職人の名前は、石上忍さん。職人歴はベテラン。中学生の頃から、「あんでるせん」と呼ばれる広告紙などを利用した、ペーパークラフトを作っているそうです。一見、植物の“つるや茎”で作られているように見えていましたが、すべてが広告などの古紙で作られていました。

本人に突撃取材をしたところ、快く答えてくれました。

今まで石上さんは、普通のカゴから、大きいサイズのカゴ、取っ手の付いたカゴなど、さまざまな種類を数えきれないくらい作ってきたそうです。

これまでに数多くの作品を手がけてきた石上さんですが、1つカゴを作るまでに大変な作業があります。その中でも材料作りは大変根気がいる作業だそうです。

「あんでるせん」は広告紙を細長く筒状にしたものを幾重にも重ねて（編みこんで）作ります。この筒状のものは、新聞折込に入っている広告紙を集め、おでんに使われる串に1枚1枚巻き付け蕎麦を打つように、1本1本つくっていきます。こうした作業を繰り返し、ダンボール一杯分くらいになると、ようやく1カゴの材料となるそうです。

このようにしてできた材料で骨組みをつくり、編みあげ、カゴの形が出来上がったら、色を塗り、ニスで固め、完全に乾いたら完成となります。

最速で1日に2～3個ほど作れるそうです。

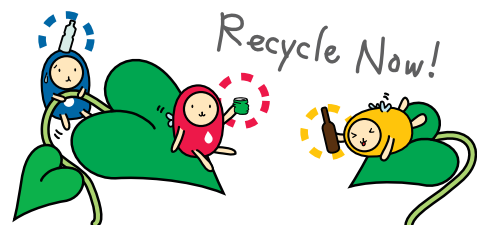
石上さんは「作る事はすごく楽しい」と言っていました。そして、今、資源循環センターでは、石上さんが先生となり、みなさんに「あんでるせん」を教えているそうです。

「みんなが待っているから、がんばります。」と張り切っていました。また「一生懸命作って、使ってもらえるとすごくうれしい。これからもどんどん作ります。」とやりがいを感じているようでした。



だいいちテレビで紹介されました！

2011年11月16日（水）静岡第一テレビ6時15分からの「news every. しずおか」で、組合祖施設の様子が放送されました。選別風景、吹きガラスの様子それぞれを撮影していただき、ガラス工房の教室・イベント等の告知をしていただきました。放送時間 6時50分頃



「だいいちテレビのみなさま、ありがとうございました！」

社員研修

6月30日、組合では社員研修の一貫で施設見学を行いました。視察先は、「沼上資源循環センター」と「西ヶ谷清掃工場」の2施設。前回、資源循環センターのペットボトル選別施設については紹介してもらいましたが、「啓発施設」や「スラグ施設」は今回が初めての見学です。

啓発施設は、静岡市のごみの減量やリサイクル等を学び、啓発するために設けられた施設で、“ごみ”について楽しく学べるように、さまざまな工夫がされていました。この施設では、ごみの排出による環境負荷がどの程度かかるのか、また、どうしたら負荷を抑えられるのか等、誰もが分かりやすく勉強できる施設になっていました。また、この施設の2階には、我々組合の施設が紹介されており、その紹介パネルには〇〇さんが映っていました。みていない方、見に行ってみてください。

続いて、スラグ施設を見学させてもらったのですが、残念ながら点検中で、動いている所をみる事ができませんでした。普段なかなか入れない所だけあって残念でした。

最後にペットボトル班の雄姿を見学し、沼上資源循環センターを後にしました。



ご来場ありがとうございました。

H23年6月より14校の小学校が見学に来てくださいました。今年も多くの子供たちの声を聞く事ができ、資源の大切さなどを伝える事ができました。



しずりんが小学校へ！



今年の9月より、見学へ来ていただいた小学校、各クラスに「しずりん」の置物をプレゼントしています。再生ガラスで作った「しずりん」は、手作り作品で世界に1体しかない特別な物になっています。小学生に受け取って頂く事で、資源リサイクルをより身近に感じていただけたらと、思っています。

しずりんは、神様みたいな魔法が使えるようになるために、人間界に降りてきて勉強をしています。びん・カン・ペットボトルをそれぞれ集めており、実は人間には見えないそうです。神様は、魔法で使い終わったびんや、カンなどを資源によみがえらせる事ができます。神様が載っている車両が1台あるので、見つけてみてください。

